

岡山県備前保健所東備支所

令和5年度 思春期・青年期の こころの理解と関わり方研修会 —動画視聴のご案内—

今回、慈圭病院 城戸高志先生をお招きし、思春期・青年期のこころの理解と関わり方についてご講演いただきました。

城戸先生の「みんながのんびりできるようになったらいいな」という思いをもとに、当日参加が難しかった方等にもぜひご覧いただけるように、このたび動画視聴できるようになりました。それぞれの方のタイミングでご覧いただければと思います。

— 研修会概要 —

日 時 令和5年8月18日（金） 14:00～16:00

開催形式 ハイブリット形式 会場：和気町総合福祉センター、オンライン(Zoom)

対象者 管内不登校・ひきこもり状態にある方の家族、管内中・高校の養護教諭及び教諭、適応指導教室、市町教育委員会、市町職員、精神保健福祉関係者、その他ひきこもり支援に関わる関係者

内 容

講演「思春期・青年期の子どもの理解と関わり方のヒント」

講師 慈圭病院 城戸 高志（きど たかし） 先生

<講師プロフィール>

平成26年高知大学卒業。平成26年から川崎医科大学附属病院で初期研修。

平成28年から精神科医として、川崎医科大学附属病院、令和2年から慈圭病院 勤務。

令和2年度～備前保健所東備支所精神保健相談嘱託医。

【城戸先生からのメッセージ】

不登校の子の親や学校の先生、スクールカウンセラー向けの講演ですが、不登校の子や疲れてる人全般に参考になりそうな話をいろいろしています。日々の診療で不登校の子に限らずいろんな疾患の患者さんに対して説明していることのまとめた内容です。

不安とのつきあい方やのんびりできるようになるための方法などです。

つい、「大丈夫」とか「がんばれ」と言ってしまう親や支援者の方にも見てもらいたいです。

■ 講演の動画はこちらからご覧いただけます。

【岡山県備前保健所東備支所 ホームページ】

以下のURLまたはQRコードからご覧ください。

<https://www.pref.okayama.jp/page/874121.html>

※こちらからご覧になれない場合は裏面お問合せ先へご相談ください。



■参加者の方のお声

本人がのんびりゆっくり「今」を過ごせているか、を一番に考えていきたいです。

立場を忘れて私自身一人の人間としてほんとに安心できるお話でした。
家庭でもいかしていききたいことがたくさんありました。

今までの自分にはない考えや見方が勉強になりました。
ほめるのではなくて、認めてあげることの大切さや結果よりも頑張ってきた過程を
認めてあげること等、子どもとの関わり方を知ることができました。

不安との付き合い方や集中と切り替えのバランスについての内容に共感することが
できた。

大人の場合にも同じように考えたらいいとのことで、イメージしやすく今後の活
動にも参考になる内容でした。

「夜の前向きな気持ちはおいておく」「明日の朝考えればいいよ」、「側に居てくれる
だけで100点」とても素敵な言葉でした。

具体的な関わり方や声のかけ方の仕方がとてもよくわかり、これから生かしていこ
うと思いました。

たくさんの書籍も紹介していただいたので、ぜひ読んでみたいと思います。

■お問合せ先

岡山県備前保健所東備支所 保健対策班 佐藤・根石

電話：0869-92-5180 FAX：0869-92-0100

メール：tobi-hoken@pref.okayama.lg.jp